

国際ロータリー第2620地区  
ガバナー公式訪問

浜松南ロータリークラブ  
国際ロータリー第2620地区  
ガバナー  
中山 正邦 様

## ガバナーごあいさつ



浜松南ロータリークラブに入会してから、25年ほど経ちました。私が入会した時のRI会長はカンセコさんというメキシコの方でした。その方がスズメバチの様な黄色いジャケットをまとい、それがとても好評となり、それからは、RI会長役員、ガバナーを含め、好みの色のジャケットを着用することになりました。今年は、赤紫のジャケットです。

本日は静岡中央RC公式訪問ということで、先程望月会長、久保田幹事他、幹部の皆様方と約1時間いろいろとお話をさせていただきました。また、運営計画書などを読ませていただいたりして、ある程度活動内容を把握させていただきました。

ガバナーになるために、昨年9月からガバナー研修会を行ってきました。今年の1月18日からはアメリカのサンディエゴにて、ガバナーエレクトの皆さん全員が集まり、研修をしてまいりました。全世界には531の地区があり、配偶者同伴で1週間みっちり勉強をしました。午前中3時間、午後3時間、食後2時間…。予習と復習をやるために、ホテルから一歩も出ない状況でした。2月になって、地区研修セミナー、3月にPETS会長幹事会、4月地区協と行ってきました。

今年のRI会長のテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」です。アメリカのミズーリ州出身の弁護士で、大学の時、国際親善奨学生としてアフリカのケープタウン大学で1年間勉強したようです。そこで、カウンセラーにロータリーについて徹底的に仕込まれたと仰っていました。ロータリー組織の素晴らしさを感じ、感謝し、若いうちに入会しました。ロータリーに対して非常に深い愛情と、愛着、造詣を持った方です。「私の趣味はロータリーだ。」とも仰っております。

今まで長期計画というのは7本の柱でたっていました。柱が多く読みづらいと指摘があり、3本の柱にしてビジョンなど明確にし、「3年後の静岡中央RCはこうなりたい。」と皆様方と討議しながら、クラブ運営をしていって欲しいと、RI会長の話に出ていました。2013年からは6つの重点項目から成る「未来の夢計画」が始まります。「平和と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生設備・母子の健康・基本的教育と識字率の向上・経済と地域社会の発展」です。



### 委員会報告

- 親睦委員会（井尻委員長）  
清水中央RCとの合同例会について  
8/26 PM6:00 清水マナーハウスエリザベート  
（服装／ゆかた、アロハ歓迎）

### 出席報告……………針谷委員長

	月/日	総会員数	出席者 合計	会員欠席	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	7/26	46名	36名	8名	—		—
前 回	8/2	46名	34名	7名	82.9%	( 名 )	—
本 日	8/9	46名	34名	7名	87.0%	( 1名 )	—